

コンクリート充填検知システム

ジューテンダー

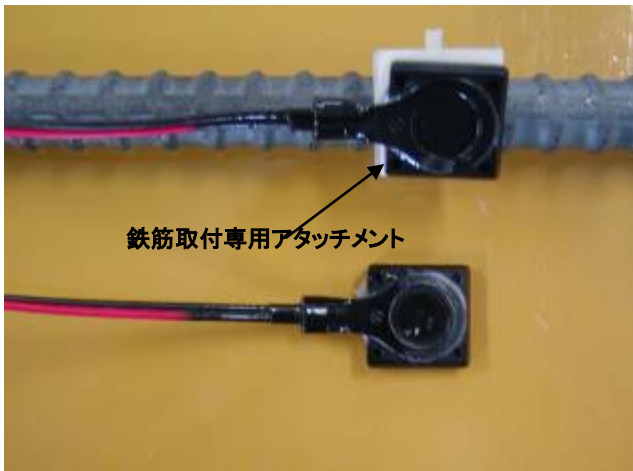
特許第3877591
特許第3883466

NETIS登録No.KT-09001

振動デバイスによりコンクリートの充填を検知！

コンクリート充填検知システムは、曙ブレーキの振動解析技術を利用した全く新しい高精度の検知システムです。大きさ約17mm角の振動デバイスによって型枠内の見えない部分の充填状況を検知します。また、振動デバイスに接触したものがコンクリートなのか、水なのか、空気なのかを確実に識別します。

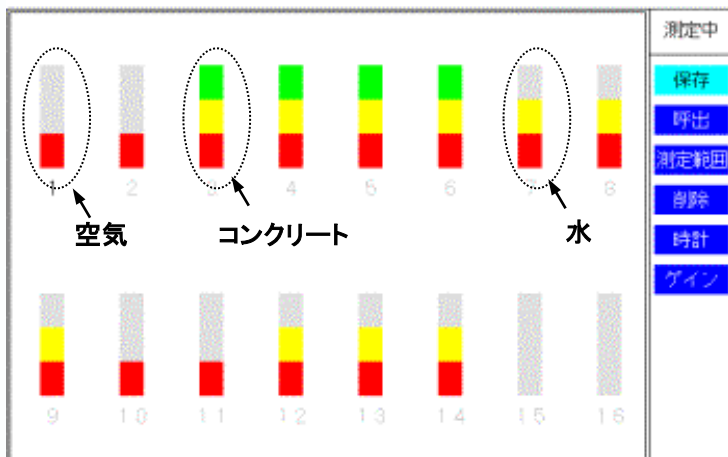
システムの構成は小型振動デバイスと検知装置本体です。検知装置はマイコン処理により、振動デバイスに接したものが、**空気なら赤色**、**水やブリーディング水なら黄色**、**コンクリートなら緑色**を液晶画面に表示します。また測定結果はパソコンに転送保存することで、打ち上がり時間の管理等が可能です。



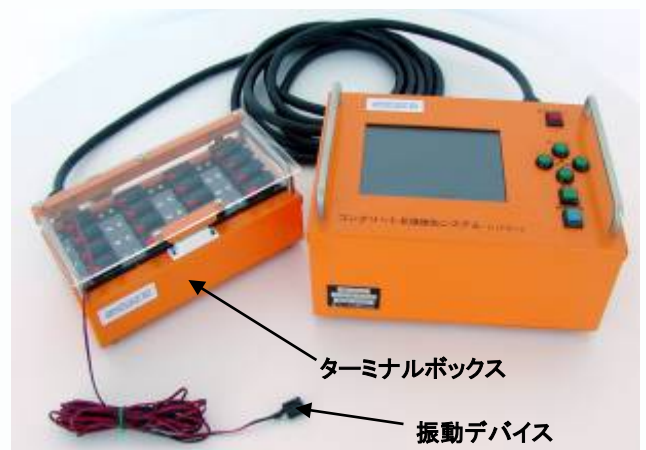
振動デバイス



本体



液晶画面表示例



システム構成

特長1

校正用のセンサや校正コンクリートが必要なく、一つの振動デバイスで空気、水、コンクリートの識別が可能です。

特長2

振動デバイスは小型、薄型であるので狭い隙間の充填検知が可能です。

特長3

充填状況はリアルタイムで液晶画面の色の違いで判りやすく表示し、打ち上がり時間等の記録も可能です。

特長4

振動デバイスのケーブルは延長(約50m)可能なため高所や離れた場所でも検知可能です。

適用例

- ・ 目視が困難な箇所へ打設されたコンクリートの充填確認
- ・ 鉄筋や鋼材が過密に設置された構造物に打設されたコンクリートの充填確認
- ・ 高流動コンクリートの流動状況確認（充填時間の確認）
- ・ CFTダイヤフラム下面の充填確認。
- ・ 水中打設時におけるコンクリートの充填確認（水→コンクリートの変化確認）

■仕様

[項目]	[仕様]
検知方式	振動デバイスによる周波数特性検出方式
識別能力	空気、不完全な状態(水)、コンクリート(各種グラウト)
測定チャンネル	16ch
表示	LCDモニターによるカラー表示
計測時間	1chあたり約0.5秒で計測
センサーケーブル長	標準5m・20m、延長ケーブルで50mまで可
センサー耐圧	0.3MPa(水圧)
日付機能	内臓時計による 年/月/日/時/分/秒
記録イベント数	200イベント
出力データ数	テキスト形式
電源	AC90V~110V【内部データはバックアップ電池内蔵】
PCとの接続	シリアルポート D-sub(9ピン)・USB
使用温湿度範囲	0℃~40℃ 5~85%(結露無きこと)

本システムに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。